

第17回中部小児がんトータルケア研究会

日時：平成29年9月30日（土）11時20分～17時00分

会場：福井県民ホール（<http://kenminhall-fukui.jp/>）

〒910-0858 福井市手寄1丁目4番1号 アオッサ8階

参加費：2,000円（学生・初期研修医は免除）

プログラム

一般演題 11:25～12:17

座長 金沢医科大学病院 小児科 堀田真理子

1. 小児がん治療中患児の心理状態の経時的変化

三重大学医学部学生 中里綾香

2. 小児血液・腫瘍科病棟における心理士の活動報告

ー心理アセスメントを心理ケアにつなぐ試みー

仁愛大学 人間学部心理学科 久保陽子

3. AYA世代女性小児がん経験者の子どもをもつ思い ～2人の語りから～

福井大学医学部附属病院 看護部 京盛愛枝

4. 小児がん経験者の自己肯定意識についての検討

三重大学医学部学生 中村麗奈

懇談会 12:30～13:20 バンケットルーム「ウェルアオッサ」（アオッサ 3階）

一般演題 13:30～14:35

座長 金沢大学附属病院 看護部 山本真里子

5. キワニスドールを使用したプレパレーション ～幼児期の3事例を通して～

愛知医科大学病院 小児科 富田美香

6. スポーツアクティビティを通じた思春期・AYA世代患者の支援

国立病院機構名古屋医療センター 西5階病棟 池原公美

7. 小児専門病院における一般病棟のファミリールーム運用報告

長野県立こども病院 第1病棟 矢野恵理

8. 入院している子供のきょうだい支援～「きょうだいの会」実施報告

名古屋大学医学部附属病院 看護部 金子太郎

9. 医学部学生による小児がん経験者・家族のためのサマーキャンプの効果と課題

三重大学医学部学生 吉田春菜

一般演題 14:35 ~ 15:27

座長 福井大学医学部附属病院 小児科 鈴木孝二

10. 名古屋陽子線治療センターにおける小児治療の流れと現状報告

名古屋市立西部医療センター 名古屋陽子線治療センター 木納英登

11. 小児がん陽子線治療完遂後の継続看護に向けた外来看護連携サマリー作成の取り組み

名古屋市立西部医療センター 名古屋陽子線治療センター 杉下香代

12. 内科医としてAYA世代がん患者および小児がん経験者の治療を担当して考えたこと

あおぞら診療所新松戸/静岡県立こども病院緩和ケアチーム 天野功二

13. 「居住地校交流制度」を利用して、入退院を繰り返す治療の中、院内学級と前籍校にて、
学校教育を継続できた中学生事例からの一考察

名古屋大学医学部附属病院 医療支援室 萩原沙織

休憩 15:27 ~ 15:45

特別講演 15:45 ~ 16:55

座長 福井大学医学部がん専門医育成推進講座 谷澤昭彦

「病気の子どもの高校生支援」

関西学院大学教育学部 教授 丹羽 登 先生

<当番世話人> 福井大学医学部がん専門医育成推進講座 谷澤昭彦

<代表幹事> 国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター 堀部敬三

<事務局> 三重大学大学院医学系研究科小児科学分野 平山雅浩